

笑顔満天

第 6 号

H28. 6. 1

【発行】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL 078-958-0302 FAX 078-958-0346



ついこの間5号を発刊したばかりなのに、と日の経つのが早いと感じるのは年のせいでしょうか。去年4月に淡河町はじめての保育園「パンダこうとく保育園」を開園しおかげさまで最初は5人で始まった保育園も今年は11人でスタートと賑やかに始まりました。小さいながらも地元の保育園として園児も増えつつあります。紙面をお借りしお礼申し上げます。

さて、児童養護施設では例年の行事とブロックごとの行事を織り交ぜて変化を楽しんでいます。当然、課題もありますが変化のある時には当然のこととして暖かく見守っていただきたいと思えます。今年も何が出来るかが楽しみです。そんな中、3月4月には別れと旅立ちがありました。就職する児童・進学する児童、それぞれに担当者をはじめとして多くの周りの大人と相談し苦悩し進路を決めていきました。抱えている課題は様々に違いますが、社会に出ると一人の大人として取り扱われ、自分は何ができるのかを問われます。みんなそれぞれに頑張ってくれるものと期待しています。

この4月に社会福祉法の改正があり、これから社会福祉法人が地域でどういう働き・関わりをしていくのか、大きな課題を突き付けられていきます。当法人は子ども達と関わってきましたし、これからも子ども達をどう養育・支援していくかをより深く考えながら運営していこうと考えています。また、ご提案・ご意見がありましたらお知らせ下さい。

今回の「笑顔満天」も園・学校の行事を通し子ども達の生き生きとした様子を掲載しております。たくさんの良い笑顔があります。これからどう変わっていくのか思い描きながらお楽しみください。

社会福祉法人天王谷学園 理事長 波来谷 徹生





クリスマス会



今年は劇やダンス、幅広い種類の出し物で終始盛り上がりを見せました。幼児は今年初めてのメンバーばかりで緊張しながらも可愛い動物の役をやり遂げてくれたり、女性職員の劇は本格的な衣装や小物でお笑いに挑戦したり、毎年恒例になりつつある小女のダンスはより磨きをかけ大トリを務めました。この他にもショートコントや歌、ピアノ、劇などあっという間に楽しいひと時は終わりを告げました。最後のビンゴも楽しんでいました。(脇田)



御弓神事



毎年行われる地域行事「御弓神事」に今年も中学2年の二人が参加しました。学年の人数が11人しかおらず、練習もあまり出来ていない状態だったので心配しましたが、当日にはカー杯弓を引き、しっかりと的に当てることができました。地域の方々や他の中学生とも交流があり、たくさんのご経験出来た一日になったと思います。(田川)



タグラグビー



天王谷学園は一年間通して様々なスポーツ活動を行なっています。その一環であるタグラグビー。12月6日に全国小学生タグラグビー選手権大会兵庫県予選に参加してきました。日頃の練習の成果を発揮し、午前中の予選リーグを上位通過しました。午後からの決勝リーグで2勝すれば近畿大会へと駒を進めることができましたのですが残念ながらラグビースクールのチームの壁は厚かったです。タックルなどの危険な接触プレーもなく安全性が高く、男女が一緒になって楽しむことができるので子ども達も気に入ってくれているようです。(松本)



スケート招待



昨年の12月、ポートアイランドスポーツセンターにスケートの招待をして頂きました。例年通りと言う事でしたが、みんな転びながらも大学生のお兄さんお姉さんたちに教えて貰い、段々と滑れるようになっていました。氷の上で転んでも転んでも立ち上がって滑っていると、手がかじかんで足が痛くなってきたけれど、教えてくれたお兄さんお姉さん達がフィギアスケートやトラック競技を見せて下さり、楽しんでいました。(澄生)



キッザニア甲子園



キッザニア甲子園に行き、小学生はそれぞれしたい仕事を体験し楽しみました。中でもピザ屋の仕事は人気があり、体験をしては自分たちが作ったピザを食べてとても喜んでいました。仕事をし、キッソ(キッザニア内のお金)を貰って、いくら貯まったか子ども達で競う姿も見られ、仕事を頑張ることでキッソを貰える為、子どもたちの一生懸命頑張る姿が見られました。帰りには、次は「〇〇の仕事したい!」と話をするほど子どもにとって楽しみの行事の一つです。(南)





スキー大会

例年になく雪が少なく開催されるか心配しましたが、直前に雪も降り実施することになりました。スキー場は麓の林間コースに雪が少なく、不便な部分はありましたが、一生懸命上手になろうと必死で頑張っている姿がとても印象的でした。夜にはソリ遊びや雪合戦など、雪のグレンデを思いっきり満喫していました。帰りには思い思いにお土産を選び、とても楽しい3日間となりました。(田川)



沖縄招待旅行



今年は、男子3名、女子4名、職員2名と大勢で参加させていただきました。沖縄の風土や文化、歴史に触れることができたり、飛行機に乗ることができたりと本当にありがたい2日間でした。何よりも、沖縄と神戸の情緒的繋がりを知ることができたことが子どもたちにとって大きな財産となったように思います。沖縄県のために尽力した島田元知事の想いや、県民の感謝の想いといった心の結びつきを体感できました。KOBE三宮・ひと街創り協議会のスタッフの皆様、子どもたちに関わっていただいた全ての方々から心からお礼申し上げます。(松本)



町民運動会



11月29日、淡河町民運動会が開催されました。さわやかな秋晴れの下たくさんの老若男女の町民が集い、楽しい運動会となりました。幼児や小学生は、大玉運びや玉入れ、宝探し、地域の少年野球団主催のストラックアウトに参加し、参加賞も頂いて喜んでいました。中高生は、リレーやストラックアウトに挑戦し、職員も綱引きに参加し楽しみました。普段お世話になっている地域の方々から温かい声援を頂き、皆さんに見守られて子ども達が育っていることを改めて感じるとともに、楽しい交流の機会を頂き、感謝しています。(佳子)



入学式



淡河好徳幼稚園の入園式で最高の笑顔を披露し、無事入園することができました。新しい友達と顔を合わせては少し照れた姿を見せる中、担当職員や1つ上の友達を見つけ嬉しそうに笑っている顔が今も忘れられません。学園では飼育していない亀やリスが幼稚園では飼育されており、「かわいい」と怖がりながらも近づいて手を伸ばしていました。慣れない環境から少し落ち着きに欠ける場面はありましたが、1年後はどのような成長を遂げているのか楽しみです。(河村)



少し肌寒い日でしたが、男子4名女子4名がピカピカの制服に身を包み中学校の入学式を迎えました。制服姿はどの子も小学生とは違い、少し大人に見え頼もしかったです。入学式では一人ずつ名前を呼ばれ、しっかり返事ができました。学園でのお祝い会では、部活と勉強を両立させて、頑張りたい!!と力強い抱負も聞くことができました。不安と期待でいっぱいの中学生。これから、素敵なことがたくさんありますように。(庄司)



小学校運動会



5月28日の土曜日に小学校の運動会がありました。昼前から小雨が降ってきて不安定な天気でしたが大崩れすることなく、子ども達は新学期から1ヶ月余り一生懸命練習したことを発揮してくれました。

幼児や中高生も応援に駆け付けて大きな声援を送るなど元気一杯の姿を見せてくれました。始めの挨拶では一年生が大きな声で宣言を行ったり、リレーでは白熱した争いを見せてくれ応援にも力が入りました。また、応援に駆け付けた子ども達も父兄が参加する競技に飛び入り参加したりと皆でわいわい言いながらお弁当も美味しく頂きました。全員ケガなく無事に終えることができて素敵な運動会となりました。皆、お疲れ様！（水田）



児童養護施設に新たな仲間が入りました。紹介させていただきます。



小学生担当の水田展彰（みずたのぶあき）です。子ども達が笑顔で成長していけるようサポートしていければと思っています。

宜しくお願いします！



中・高生男子担当の波来谷澄生（はこたにすみお）です。趣味は旅とバイク、特技は壊れた物を治す事と筋トレです。宜しくお願いします！

お心遣い有難うございました

勝成会、三宮人街づくり協議会（夢未来号）、イオンリテール(株)、シマダデンタルクリニック、ダイハツ販売労働組合連合会、福）ヨハネ会ヨゼフ寮、福）上野丘さつき会、淡河婦人会、上淡河婦人会、淡河町自治協議会、兵庫六甲農協、幼保連携型つきかげ認定こども園、福）神戸光の村、好徳児童館、福）同朋学園、長尾自動車整備工場、大島剛、高岡充、荒瀬俊彦、安藤菜奈子、神戸市児童養護施設連盟、(有)マニックスステアリングサービス、USJ(株)、自主研究会「夢創造の会」、SBI子ども希望財団、P&Gジャパン(株)、タリーズコーヒージャパン(株)、(株)チュチュアンナ、播磨社会復帰促進センター、森本倉庫(株)・共同食品(株)、日本レコード協会、串間市大東農業協同組合、全国シャンメリー協同組合、日本鏡餅組合、フィールドエスト、楽天(株)、(株)神戸スイーツポート、Three sheeps(有)すみれ建築工房、久保田学園、勇士の会、(株)みの屋、沖縄タイムス社、COSTCOホールセールジャパン(株)、寿志一慶、火曜会、イートアンド(株)、フードバンク関西、兵庫県中華料理業生活衛生同業組合、神果神戸青果(株)、カープスフードドライブ（敬称略、順不同）



パンダこうとく保育園



紫陽花の花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。「パンダこうとく保育園」は、開園から1年2ヶ月が経ちました。振り返ると、5人の子どもたちとはじまった園生活は、手探りで、至らないところもありましたが、こうして無事に1年を迎えることができたのも保護者の方々をはじめ、地域の方々へ支えていただいたおかげと、職員一同感謝しております。

今年度から、新入園児も加わり、1歳児5名、2歳児1名、3歳児5名、計11名でのスタートとなり、毎日賑やかな声と明るい笑顔で溢れています。期待に胸膨らませた進級式、入園式から2ヶ月が経ち、1歳児クラスでは、はいはいだった子どもが立って歩けるようになり、広い園舎内をよちよちと歩き回っています。2、3歳児クラスの子どもたちは、1年間で心も体も大きくなり、「私たちはお兄さん、お姉さん!」という思いからか、小さいお友だちのお世話をする姿も見られます。これから夏になると、プール遊びやキュウリやトマトなど夏野菜の収穫など、子どもたちにとって楽しいことがたくさん待っています。この自然豊かな環境の中で、これからも子どもたちがのびのび、すくすくと成長し、園生活を十分楽しめるように努めていきたいと思えます。今後も色々な方々にお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。（有友）



<<編集後記>>

今年は小・中・高校の新一年生が多かったせいか、最近になってやっと新しい環境に慣れて、生活のリズムに落ち着きが見られるようになってきました。今回紹介していますイベントを行った日からそんなに時間は経過していませんが、進学が子どもを一回り大きくしてくれ、勉強にクラブ活動に目標を持って頑張ってる姿が頼もしく感じます。今回は小学生が描いたイラストも入っています。（西ノ）

